



2019年6月24日
東日本旅客鉄道株式会社
大宮支社

踏切安全教室を開催します

JR東日本大宮支社宇都宮地区では、春の全国交通安全運動に合わせ踏切事故防止キャンペーンを開催しましたが、このたび、栃木県内の沿線にある小学校、保育園、幼稚園の児童と園児を対象とした「踏切安全教室」を開催し、踏切事故防止に向けた啓発活動を実施します。

1 踏切安全教室

2019年6月中旬～7月中旬にかけ、栃木県内の小学校、保育園、幼稚園の計13箇所で開催します。

2 実施内容

宇都宮地区で働く社員が訪問し、踏切利用時および踏切付近での注意点などを呼びかけます。

3 安全教室での主な内容

- ・踏切の手前でとまり、左右をよく見て、列車がこないことを確かめましょう。
- ・自転車で踏切を渡る時は、自転車から降りて、押して渡るようにしましょう。
- ・列車が通り過ぎても、すぐに反対方向から列車が来ることがあります。
- ・遮断機や警報機がない踏切もあります。近づいてくる列車がないことを、必ず確認しましょう。
- ・踏切の近くでは、絶対に遊ばないでください。

4 実施イメージ

